

●春のハイキング 10名の参加 13日(金) 柳の辻駅

集合したのは10名の皆さん。上島、播川、深田、森、伊藤、高田、芳川、山下、金田、有田の面々でした。日本新薬の薬草園では、回虫などを追い出すのに役立ったミブヨモギが品種改良された場所です。当日は、公開の日ではなく、入館は予約制なので、見学させて戴行けないところを深田さんの交渉で入館が許されました。そのうえ、所長さんのガイドをいただいて、ずいぶん内容のある時間となりました。通常だと2時間コースを積極的に説明があつて、解説もたいへんわかりやすいものでした。蹴上で昼食後、水道記念館や蹴上のインクラインを歩き、南禅寺界隈を訪ねました。特に水道記念館では、これまであまり知らなかった京都市を再生させる原動力となった琵琶湖疎水の果たした役割が大きいことを学びました。そして発電所が実現し、日本で最初の市電が中書島まで走った。そして西陣織の動力源としての電気エネルギーの役割等疎水の導入による街と産業起こしが行われたことに感銘を受けました。

●里山農園植物観察会 14日(土) 7人

昨年も確認できていました〇〇〇〇が開花していました。なかなか見つけられなかったものでしたが、今年も元気な姿を確認できました。参加者一同ホット胸をなでおろしました。里山農園ではレッドデータブックに掲載されている貴重種ばかりに関心が集中しがちですが、当たり前前に咲いている花にも注意を払っていかねばならないのではと話し合っています。

●魚とり世話役人依頼会議 14日(土) 10時～11時30分 5人 せせらぎホール

昨年は、魚とりに569人もの参加申し込みがありました。そのうち70人の保護者の方から世話役や後始末係、前準備を引き受けるとご返答をいただいていた。こうした皆さんに御参集いただいて、魚とりのお手伝いをお願いが出来たらとお集りをお願いしました。あいにく5名のご参加でしたが、熱心な論議になり、予定地を見て、素晴らしい景色だ、魚とりだけでなく楽しい利用も考えられると絶賛でした。

●レンリソウ保護の抜草作業（セイバンモロコシ・ヨシ）アカツメクサ猛繁殖4人

わずか1時間のカラシナの抜きの作業で、あれだけ大きく生い茂っていたカラシナが全くななくなっていました。素晴らしい成果となって証明されました。その代わり、時代は俺の番だというようにアカツメクサがびっしりと隙間なく生え茂り、他の植物を絶対に許さないと、繁殖しています。こうなると、きっとレンリソウは生き残れないのではないでしょう。そこでヨシやセイバンモロコシの背の高いものを取り除きながらアカツメクサも除去しました。

●環境パートナーシップの管理畑 キンラン盗掘で激減した 弁当を食べた跡が残っている

京田辺市のパートナーシップが管理されている野草園では、キンランを大切に生育されていました。楽しみな植物で大切にされていました。ところが数日前に目につきやすいところにあるキンランがごっそりなくなりました。付近には弁当を食べた跡がくっきり残っていました。よほどのことがない限り、目を出し始めた植物が自然現象として姿も根も無くなってしまうということは考えられないことです。やはり悲しいですが盗掘されたとしか考えられません。近くのお百姓さんの声だと大阪ナンバーの車から降りた人がここによく入って行かれますよとおっしゃっていました。里山農園自然塾でも被害に合わないよう、連日畑に多くの方々の姿が見られるようにすることです。そこにしか生き残れないので、その場所に息づいているのです無理やり持ち帰り移植しても、よほどのことがない限り、2～3年で生命を失ってしまいます。単身赴任を無理やりさせていけないと思います。

●草内渡しの浜 歩行者用通路の舗装部分の撤去

大きな溝の通路用埋め戻しが残せるか？ 再生砂利の使用は問題が整理されていないと、住民の声があつて、撤去となつてしまいました。本当に残念です。水分があり栄養分が十分にあって、見ている間に繁殖する低水敷の草の中で子どもたちが安心して歩ける歩道が一度は完成したのですが、大変残念です。これからは「使用する都度に雑草の刈取りを行わなくてはなりません。少し気を抜くとすぐに背丈ほどに大きく高く

なります。素晴らしい条件を持っている木津川唯一の「草内渡しの浜親水公園」を、皆さんの手で作り上げていきましょう。

●2016 年度助成金申請

①緑と水の森林ファンド（公益社団法人・国土緑化推進機構…146 万円）②子どもの水質保全活動助成（琵琶湖・淀川水質保全機構…20 万円）の二つは応募書類を送付いたしました。次に準備しているのは③京都府地域力再生プロジェクト事業交付金（京都府・自治振興協会…300 万円）の取り組みです。これまでの実績を踏まえて、20 周年記念事業の総まとめとして木津川の植物（堤防強化工事後の植物）をメインとしています。申請書類の提出期限は 5 月末日です。皆さんのお考えで、いいヒントが浮かびましたら、ぜひご提案ください。お待ちしております。

●神矢排水機テスト

17 日（水）13:30 一秒間に 1 トンの排水機が 4 台同時に排水・続いて西部土地改良区の 1 秒間に 0.5 トンの排水機 3 台が同時に動き なんと一秒間に約 6 トンが排出されました。総排出量を集積してくる水量が上回る場合があります。激しい水音と同時に幅 10m の急坂をかけ下り、大滝が出現しました。4 日前から樋門を閉鎖して馬坂川や防賀川に溜め込んだ水が堤防の上から吐き出され、迫力満点です。通りがかりの人々も滅多に目にかかれないう風景の出現、音と水の迫力に圧倒されていました。

●打田田圃草刈 20 日（金）9 時 30 分集合 田圃の周りの整備作業

これまで長年、里山の会を代表するイベント「コメ作りを体験」をさせてくれた田圃とのお別れの時がやってきました。高齢化や体力の後退、そして何よりも高額な機械設備の補充がかなわないので、やむを得ないこととして手放さねばなりません。元の原野に戻さないよう、見守れる範囲で手を尽くしていければと思います。大変心苦しいことです。この田んぼで楽しんでいただいた皆さん、ぜひ一足お運びください。午前中の作業となります。お待ちしております。

●平成 27 年度京都府地域力再生プロジェクト支援事業交付金の決定の連絡が届く

事業決算報告は 832,000 円でしたが、交通費の計算に誤算があって、4,000 円の減額で 828,000 円でした。後日京都府市町村振興協会からも同額の振り込みがあります。事業執行にご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。

●竹蛇籠水制の生き物調べ…5 月 22 日（日）集合 10 時 京田辺市飯岡・船公園にご参集ください

半年前に設置した竹蛇籠で、冠水は 3~4 回していると思われます。蛇籠の後ろに砂が張り付き始めているようです。地形の変化も見られます。竹門先生が直接一緒にご指導をいただくことになっています。過日、支川では大きな鯉の産卵が見られました。きっと木津川でも稚魚が沢山寄り付いているのではないのでしょうか。楽しみにしています。ご参加くださいね。

●木津川の一斉清掃滑動 28 日（土）10 時 山城大橋東詰 橋下にご集合 ご協力ください

河と言えは物を流すところ、なんでも流すところとされてきたようですが、近頃美しくしようとゴミ問題にも関心が高まってきています。しかし、増水した後の川にはペットボトルなど物凄い量があります。ここ数年連続して呼びかけ、笠置から八幡までを美しくする行動に取り組んでいます。今年も行います、ご参加ください。一昨年からは木津川漁協さんを中心に河川レンジャーなど沿川で活動する団体が寄り合って取り組みを広げています。足元をきれいに拾い集めてください。

●蛍の集いと里山音楽会…（里山の会結成 20 周年記念集会）多くの会員さん全員集合をお願いします。

6 月 11 日（土）午後 1 時集合 里山農園 自然塾 教育棟 事前申し込み必要 非常に高価な鬼志野焼きのお茶碗で新茶をいただきます。里山の会が全力を尽くしておもてなしを行います。どなたもスタッフとして一緒にわいわいがやがや、にぎやかに楽しいひと時を過ごしましょう。待っています。